

# 学校施設を含む公共施設の方針に係る説明会 開催結果【金屋小学校区】

8月17日(土) 開催  
金屋小学校区

## 学校施設を含む公共施設の方針に係る 地区別説明会が開催されました

本庄市では、こどもたちにとって望ましい教育環境の実現を目指すため、学校規模の適正化を検討するとともに、学校規模の適正化により、統合となる学校の跡地の活用や既存の公共施設の機能を新たな施設に集めて複合化するなど、公共施設の見直しを進めています。

この度、検討を進めてまいりました学校施設を含む「各公共施設の見直し方針(案)」を取りまとめましたので、7月20日から8月25日にかけて、市内12の小学校区単位での地区別説明会及び本庄地域・児玉地域の全体説明会を順次開催します。



開催風景(児玉文化会館セルディ)

第11回として、8月17日(土)午前9時半から児玉文化会館セルディにおいて、「金屋小学校区」の説明会が開催されました。

当日の質疑応答では、14件のご意見・ご質問をいただくとともに、説明会にご出席いただいた皆様には会場でアンケート用紙を配布し、10人の方からご意見等をいただきました。

### 【開催概要】

開催日時 令和6年8月17日(土)

午前9:30～午前11:00

開催場所 児玉文化会館セルディ 2階 大会議室

参加者数 11人

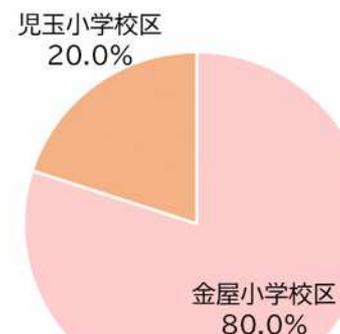
アンケート回答者数 10人

### 参加された方の属性(アンケートより)

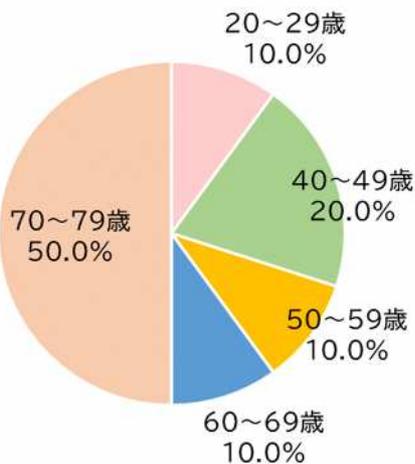
#### 性別



#### 居住地区



#### 年代別



## 説明会でいただいたご意見・ご質問(アンケートへの記載含む)

### 学校施設について

- 孫が秋平小学校に3kmほど通学している。ほとんど全域で毎日、学校の先生が登下校の付き添いをしてくれており、大変感謝している。ただし、先生の長時間労働なども問題になっているため、統合した場合、そのあたりはどのようにするのか。
- 児玉が好きで移り住んでおり、少子化で大変な状況となっているが、児玉ならではの住み良さもある。早稲田のように人が多く利便性が高い場所に集まってきてしまうということもやむを得ないと思う。しかし、こどもは宝という思いは大事なので、根っことは人間優先として、経済優先にならないようにしてほしい。
- 資料1の16～17頁に小学校2校ずつの統合案があり、更に4校すべての統合案がある。これはどうするか決まっていないということなのか。
- 統合後はスクールバス利用が多くなると思うが、路線バスの活用も検討しているのか。
- スクールバスの利用に関して、帰りは祖父母宅に行くなどの場合があるため、行きと帰りで別ルートを利用するというのも検討してほしい。
- 適正配置の基本的な考え方に小学校の通学距離が4kmとあるが、1時間歩くのは小学生には厳しいと思う。スクールバスで4kmなのか、歩いて4kmなのか分かりにくい。
- 現在、1学級は35人だが、多すぎるように感じる。
- 統合された場合、各小学校の少年団などのクラブ活動はどうなるのか。スクールバスを利用してクラブ活動の送迎なども検討してほしい。
- これから市民の声を聞きながら、対話しながら、市政と一緒に教育環境を考えていきたいと思う。
- 統合した後、そこで育ったこどもたちが安心して定住できる本庄市としてもらいたい。
- スクールバスについて様々な意見が出たが、近年の夏の暑さの中、特に小学校低学年のこどもたちは異常な暑さの中で通学しているので、統合の際には是非ともスクールバスの導入を進めてほしい。

### 公共施設について

- 資料にある複合化施設(1)について、共和に作るのはなぜか。小学校のプールを集約することで、民間のプールの利用はないということでもいいのか。
- 世の中の変化のスピードは速いため、臨機応変に対応し、順次見直しをしていってほしい。
- 児玉には公営の学童保育所がない。小学校を統合するのであれば、敷地内に学童保育所ができればありがたい。
- 持続可能な都市を目指すにはこのような見直しが必要であると思う。しかし、小学校プールを集約するとなっているが、敷地規模が小さいような気がする。群馬県藤岡市では市外の人も利用でき、収入にもなるので、本庄市でも市民だけではなく、近隣の自治体の人たちも利用できるプールであっても良いのではないかと思った。
- 共和公民館が新しくなるが、新しくなるまでの間、利用している多くの団体が、どこで活動ができるか心配である。
- 持続可能な都市を継続していくために公共施設の見直しはとても重要であると感じる。今後は建設する公共施設は、30年、40年先も見据えた施設としてほしい。

その他

- 統合により学校が遠くなる地区は、子育て世帯が移住してこなくなる。こどもの減少は食い止められないが、こどもが増えている自治体もある。市は変えていこうという思いは見えるが、そのあたりについてはどうなのか。
- 前向きに進めてほしい。
- 今後、具体的な内容が出た時点で地域説明会を設けてほしい。
- 受付でいただいた資料、①字が大きい、②カラー、③読みやすく見やすいので、とてもいい資料です。
- 年寄りやこどもたちの学校、公共施設等を、これから何年かかけて、未来に向けて、計画実行をお願いしたい。
- 今後の方向性についてよく理解できた。各家庭個人の人生設計(家を建てる場所など)に大きく関わる内容だと思うので、詳細や時期が決まり次第、速やかに発表してほしいと思う。
- 参加人数、参加者について、小学校の統合の説明が主だったのに、当事者世代の若い方の参加が少なかったと思う。若い人がもっと参加できるといい。まだ10年以上も先のことなので、現実感がないのか？
- 他の地区での質疑応答を、インターネット上でよいので見たい。

※各説明会でいただいた主なご意見・ご質問に対する回答につきましては、後日、自治会回覧及び市ホームページに掲載いたします。

【お問合せ先】 本庄市 企画財政部 企画課 0495-25-1157  
本庄市 教育委員会 学校教育課 0495-71-8690